

自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価			
データ 分析 表	内容	項目数	平均
	「乳児保育」	15	4.67
	「3歳未満児保育」	26	4.38
	「3歳以上児保育」	0	#DIV/0!
	「教育保育の配慮事項」	16	4.31
	「健康・安全」	29	4.41
	「子育ての支援」	18	4.17
	「職員の資質向上」	9	4.33
	計	113	4.38
データ 分析 表	データグラフ		
	「乳児保育」	4.67	
	「3歳未満児保育」	4.38	
	「3歳以上児保育」	0.00	
	「教育保育の配慮事項」	4.31	
	「健康・安全」	4.41	
	「子育ての支援」	4.17	
	「職員の資質向上」	4.33	
	総合 評価	<p>質の向上委員会を通して人権擁護の園内研修を行ったことで、全職員の意識が高まりより受容的で個別の関りができるようになりました。保育環境ではより探求できる環境へと取り組んでいるところで、今後より豊かな生活空間となるよう職員で話し合います。また、道路沿いの施設でもあることから地域にも保育園としての取り組みを見ていただける機会が多く認知されるようになってきているので、今後もボランティアの方にも支えられながら地域に溶け込んだ施設となるよう取り組んでいきます。</p>	

事業計画（今年度の重点目標）

項目	内容
職員・職員の家族との「信頼」の構築	法人内研修、新園児説明会等に参加し、理事長の話を聞く機会を作る（年1回）
こども・子ども・高齢者・障害者との「信任」の構築	人権養護の園内研修（年2回）やケース会議などで振り返る機会を作る
地域の学校との「信頼」の構築	避難所となる垂水小学校と連携をとった避難訓練の実施（年1回）